

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公開番号】特開2006-263964(P2006-263964A)

【公開日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-039

【出願番号】特願2005-81676(P2005-81676)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月10日(2007.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

支持体の少なくとも片面にインク受理層を形成したインクジェット記録材料において、無機粒子としてシリカを含有し、かつバインダーとして炭素数4以下の-オレフィン単位を1~20モル%含有する変性ポリビニルアルコール及びコロイダルシリカ複合エマルジョンを含有する塗液を支持体に塗布・乾燥してインク受理層を形成してなることを特徴とするインクジェット記録材料。

【請求項2】

無機粒子としてシリカを含有し、かつバインダーとして炭素数4以下の-オレフィン単位を1~20モル%含有する変性ポリビニルアルコール及びコロイダルシリカ複合エマルジョンを含有するインク受理層塗液を支持体に塗布・乾燥してインク受理層を形成するインクジェット記録材料の製造方法において、該-オレフィン単位を1~20モル%含有する変性ポリビニルアルコールを水に溶解後、30以下で24時間以上放置したのち塗液に混合する事を特徴とするインクジェット記録材料の製造方法。